



今度は、国を怒らせちゃった？

映画

イチケイのカラス

竹野内豊 黒木華 斎藤工 向井理

原作：浅見理都「イチケイのカラス」(講談社「週刊モーニング」)

監督：田中亮「コンフィデンスマンJP」シリーズ 脚本：浜田秀哉 製作：映画「イチケイのカラス」製作委員会
配給：東宝

©浅見理都/講談社 ©2023 フジテレビジョン 研音 東宝 講談社 FNS27社 ©TOHO

113 FR

令和“月9”No.1視聴率の裁判官ドラマがついに映画化!

※ビデオサーチ調べ(関東地区) / 2022年9月11日時点

おまたせ。

あの型破り裁判官 入間みちおがついにスクリーンへ——!!

CHARACTERS



うじょう えいじ
鵜城英二

最年少防衛大臣

史上最年少の防衛大臣。
みちおが担当する傷害
事件の当事者。

国家
VS
型破り
裁判官!?

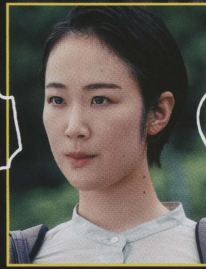


いるま
入間みちお

岡山へ異動

真実を求めて「職権発動」
しまくる自由で型破りな
裁判官。

裁判官
VS
弁護士!?

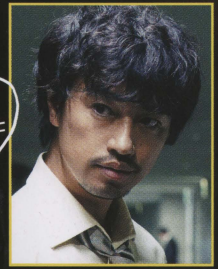


さかま ちづる
坂間千鶴

弁護士に転職

東京大学法学部出身の
超エリート裁判官。「他職
経験制度」で弁護士に。

弁護士同士
の…!?



つきもと しんじ
月本信吾

優しき正義の弁護士

人々に寄り添う心優しき
弁護士だが、ときに無茶な
捜査も…。千鶴とバディに。

STORY

入間みちおが、東京地方裁判所第3支部第1刑事部(通称:イチケイ)を去って2年。
岡山に異動したみちおが担当することになったのは、主婦が史上最年少防衛大臣・鵜城英二に包丁を突きつけたという
傷害事件。事件の背景には、不審点だらけのイージス艦と貨物船の衝突事故があった。だがイージス艦の航海内容は全て
国家機密で、みちおの伝家の宝刀「職権発動」が通用しない難敵…!! 一方、坂間千鶴は、裁判官の「他職経験制度」で
弁護士に。配属先は奇しくもみちおの隣町…! そこで出会った人権派弁護士・月本信吾とバディを組み、人々の悩みに寄り
添う月本に、次第に心惹かれていく…。そんな中、町を支える地元大企業のある疑惑が浮かび上がる——。

2つの事件に隠された、衝撃の真実。それは決して開けてはならないパンドラの箱だった——!? どうする、みちお…!!!?

1.13 開廷!

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です
映画法第104条違反
www.eigakan.org
0120-550098

